

事業者選定基準（プロポーザル評価基準）

1 目的

この基準は、あわら市移住・定住特設サイト制作等業務に係る公募型プロポーザルの実施に当たり、優先交渉権者を選定することを目的とする。

2 審査方法等

(1) 審査

提出資料に基づくプレゼンテーションを実施することとし、審査は事業者の選定のために組織する審査委員会が行う。本委員会については別に定める。

(2) 審査方法

- ① 次章の評価項目及び審査基準により採点し、順位を決定する。
点数は1人100点を満点とし、それぞれ評価した合計点数の平均点数（総合計点数／人数）を、その事業者の点数とする（小数点以下は四捨五入する。）。
- ② 採点結果が同点の場合は審査委員長が協議の上、決定するものとする。それでも順位が決定しない場合は見積金額が低い者を上位とし、さらに順位が決定しない場合は、くじ引きにより優先交渉権者を選定する。
- ③ 提案者が1者の場合のみであっても、プレゼンテーション審査を実施し、各委員の評価結果により、提案の内容について契約の目的を十分に達成できるものであると判断できるときは、当該者を優先交渉権者として選定する。
- ④ 提案者がいない場合には、一旦プロポーザルの実施を中止し、業務の内容等について再検討の上改めて募集を行う。

3 プロポーザル方式による評価項目及び審査基準

評価項目		審査の視点	点数	
企画内容等	1	実施方針 (業務の目的との整合性)	・仕様書に示す目的や方針等を踏まえ、本業務に対する基本的な考え方及び具体的な取り組み方針が的確に提示されているか。	10
	2	デザイン	・誰にとっても見やすい洗練された統一感のあるデザインとなっているか。 ・パソコンだけでなくスマートフォン等での閲覧にも適しているか。 ・魅力的な画像等を活用し、あわら市における移住策のターゲット層(子育て世帯)に対して、本市の地域特性を踏まえた「あわら市らしさ」や「あわら市ならではの」が伝わるデザインとなっているか。 ・本市の魅力や暮らしやすさを効果的に発信できるものになっているか。	20

	3	広報周知活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェブサイト開設前からPV数が増えるような広報周知活動が期待できそうか。 	10
	4	ウェブサイトの構築 (コンテンツや導線)	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者が求める情報を即座に見つけられる導線や機能を持っているか。 ・利用者がサイト内の様々なページに関心を持ち、サイト内の多くのページにアクセスするような工夫がなされているか。 ・コンテンツのカテゴリー整理は利用者にとってわかりやすいものとなっているか。 ・各カテゴリーのトップページは、利用者の興味関心を惹くものとなっているか。 	15
	5	機能要件	<ul style="list-style-type: none"> ・CMSについて、自治体担当者等がページを編集する際に、専門知識がなくとも容易にかつ効率的に編集できるものとなっているか。 ・運用マニュアルの作成や操作研修会は想定されているか 	5
	6	セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> ・十分なセキュリティ対策が講じられているか。 	10
	7	独自提案	<ul style="list-style-type: none"> ・独自提案やアピールすべき機能はあるか。それは魅力的で、運用側も扱いやすいものか。 	5
遂行能力	8	実施能力	<ul style="list-style-type: none"> ・業務担当者や責任者の配置等、適切な進捗管理のもとで業務が進行できる体制となっているか。 ・業務の遂行に有効な資格、認定を有する者がいるか。(ウェブデザイン技能検定等) ・過去3年以内の実績はあるか。それはサイト制作等や運用をする上で妥当か。 	5
	9	計画性	<ul style="list-style-type: none"> ・事業計画に無理がなく、妥当なスケジュールであるか。(準備期間、実施時期、完了時期など) 	5
経費	10	運用保守	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な保守・運用体制が提案されているか。 ・費用は低廉に抑えられる等の工夫がなされているか。 ・保守サポート期間中の管理費用が経済的であるか。 ・保守サポートに当たり、追加で料金が発生しないような仕組みになっているか。 	10
	11	費用見積り	<ul style="list-style-type: none"> ・見積り金額は提案内容に対して妥当か。 	5